



ご寄附いただいた
「手作りマスク」をみんなで付けて

ハイ、チーズ!!



ふだんの
くらしの
しあわせ



「この広報誌は、点訳版も発行しています。」

Contents

- 永平寺町社会福祉協議会 2021年度事業計画・予算 / この地域のためにできること 私にもあるはず、始めよう、ひとつひとつ。 P2
- 令和2年度 家族介護者教室 / 自動手指消毒器をいただきました! / 米ありがとう / 寄付御礼 / 心配事相談 P3
- 令和2年度 赤い羽根共同募金助成団体の報告 / 広報誌「ほほえみ」今後の発行についてのお知らせ P4



「ほほえみ」発行の一部に赤い羽根共同募金が使われています。

令和2年度 家族介護者教室 報告

介護に関する教室などを開催し、今後の在宅介護の参考にして頂きました。

9/30 知って得するくすりの話

木村薬局 木村 嘉明氏による「薬」のお話

14名参加

薬の副作用や正しい服薬方法、お勤めの管理方法などをお聞きました。

R3.3/18 「笑い」がもたらす健康効果

はやおき亭貞九郎氏による落語公演

12名参加

参加者の方々にたくさん笑っていただきました！公演のあとにはパン販売もあり、思い思いに購入されていました。

待ってま〜す! 令和3年度も新たな生活様式に即した、リフレッシュできる内容を計画いたします。在宅で介護されている方でしたらどなたでも参加できます。是非、参加して下さい。

自動手指消毒器をいただきました!

貸し出しできます!

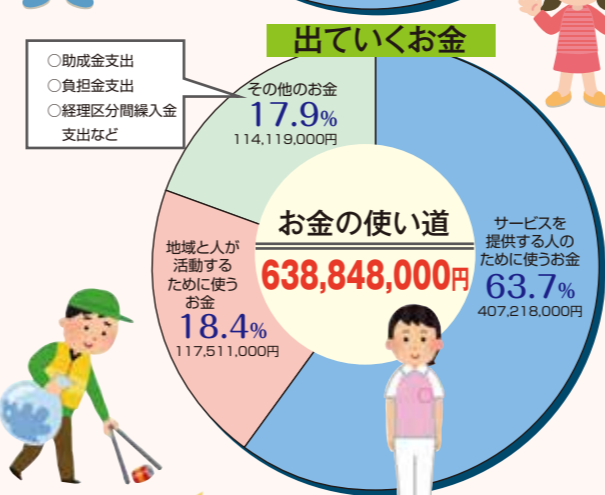
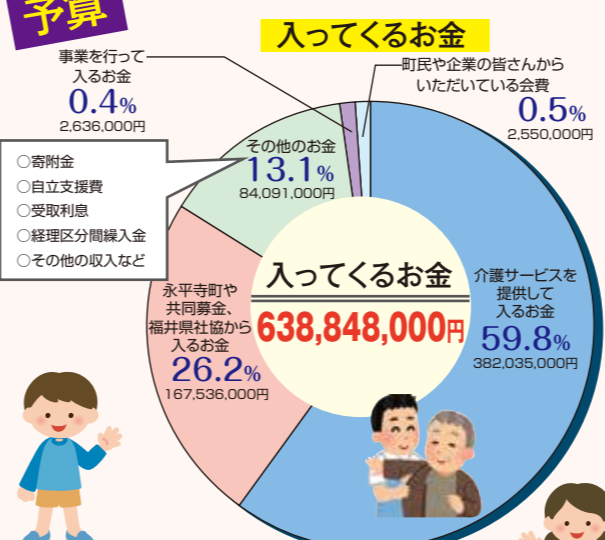
明治安田生命保険相互会社 福井支社様より自動手指消毒器を7台いただきました。写真のように手をかざすと自動でアルコール消毒液が噴射されるもので、機器などに直接触れずに消毒できるため、衛生面でも安心してご使用いただけます。また、非常に軽量で持ち運びしやすく、ご希望の場所に設置のできるタイプとなっております。地域でのふれあいサロン活動等に貸出しを行っておりますので、利用をご希望される場合は永平寺町社協の各窓口までお問い合わせください。

NPO法人 かさじぞう様 米 ありがとうございます!!

NPO法人全国子供食堂支援センターむすびえ・JA全中連から「かさじぞう様」へ届けられたお米をご寄付いただき、上志比地区の子ども宅食(ひとり親家庭)事業にて活用させていただきます。

松岡地区・永平寺地区でご希望の方は、社協(61-6003)もしくは、かさじぞう代表、吉川さん(090-2377-1799)までご連絡ください。数に限りがありますのでご了承ください。

永平寺町社会福祉協議会が目指す社会(ビジョン) 2021年度 ありがとう おたがいさまのまちづくりを目指して



- ### 在宅での生活を守る
- ◆介護保険事業
 - ホームヘルプ事業
 - デイサービス事業
 - 小規模多機能型居宅介護事業
 - 訪問入浴事業
 - 居宅介護支援事業
 - ◆高齢者生活支援事業
 - 配食サービス
 - 介護用品支給事業
 - 外出支援サービス事業 など
- ### 地域を支える
- ◆地域福祉事業
 - 福祉委員活動の推進、支援
 - 小地域たすけあい・支えあい活動の推進
 - 子ども見守り強化事業 など
 - ◆福祉サービス利用支援事業
 - 福祉総合相談事業
 - 日常生活自立支援事業
 - 障害者計画相談支援事業
 - ◆ボランティアセンター活動事業
 - ボランティア活動に関する相談・登録
 - ちょボラ活動の推進
 - 福祉教育・学習の推進 など
 - ◆包括的支援事業
 - 総合相談支援事業
 - 権利擁護業務
 - 認知症総合支援事業 など
 - ◆介護予防支援事業・一般介護予防事業
 - 音楽や運動による健康教室の開催
 - 筋力アップに繋がる運動教室の開催

この地域のためにできること、私にもあるはず。始めよう、ひとつひとつ。

現在、志比北地区において『地域支え合い座談会』が開催されています。

自分たちの地域を、自分たちの手でもっと素敵な地域にしていこうと、志比北地区の強みや弱み、自分たちにもできること等をコアメンバー(中心になる方)主体で考え、話を重ねています。

その中で、今回、旧竹田小学校をまちづくりに活用して竹田地区全体を元気にしていこうとする取り組みを探るために、坂井市丸岡町竹田地区にある「ちくちくぼんぼん」へ視察研修に行きました。

「ちくちくぼんぼん」は竹田文化共栄会様が仕掛けるさまざまな既存施設利活用場所のひとつ。今に至るまで、住民アンケートの実施や繰り返し話を重ねてきた経緯、そして何より、竹田地区の住民が一丸となって自分たちの地域を盛り立てていこうとする姿に刺激を受けました。

今後も座談会を重ね、その活動目的や住民主体の取り組み事項を定めていけるよう、社協職員としても全力で応援させていただきたいと思っております!

「志比北地区地域支え合い座談会」のコアメンバーinちくちくぼんぼん

お問い合わせ 地域包括支援センター ☎0776-61-6166 (月～金 午前8:30～午後5:30 ※祝祭日は除く)

寄附御礼

次の皆様から、社会福祉のためにたくさんの「まごころ」が寄せられました。深くお礼申し上げます。

皆様からいただいた寄附金・寄贈品は、寄附されました方の希望される用途を尊重させていただきますとともに、社会福祉のため有効に活用させていただきます。

	受領日	氏名	(住所)	金額(品名)	受入区分
寄附金	3月4日	中村 憲治 様	松岡春日	100,000円	物品貸出事業
	3月26日	匿名 様	匿住所	10,000円	永平寺デイサービスセンター事業
物品	3月16日	匿名 様	匿住所	封筒300枚	包括的支援事業
	3月17日	明治安田生命保険相互会社 様	福井市	自動手指消毒器7台	地域ふれあいサロン事業
	3月31日	かさじぞう 様	松岡春日	米	地域福祉推進事業(子ども宅食事業)

無料法律相談

ご活用ください。午後1時～午後4時

相談の一步が解決の近道に! **心配ごと相談** 悩み!! 不安!! 心配!! 秘密は必ず守ります

社協各窓口で随時受付し、相談内容に合った専門機関や社協職員または、民生委員・児童委員さんなどが対応いたします。

永平寺町社協各事務所への来所・電話での相談やメールでの相談も可能です。

☎上志比 0776-64-3000
☎永平寺 0776-63-3868
☎松岡 0776-61-6003

お問い合わせ 地域包括支援センター ☎0776-61-6166

皆様からの募金は、コロナ禍でも15団体が有効に活用させていただきました。
一部の団体ですが、ありがたい気持ちをお届けします。

E・M・C永平寺ミュージック・ケア研究会

当研究会は、平成21年度に発足したミュージック・ケア(音楽療法)を実践している団体です。

ミュージック・ケアは「一人ひとりの命が輝くために」「その人がその人らしく生きるために」音楽の特性を利用し、かかわり方を大切にして行う音楽療法のひとつです。

今、ミュージック・ケアは「だれでも どこでも いつでも楽しめる音楽療法」として、あらゆる対人関係の場で求められ、実践されています。

認知症の方や、切れやすい子どもさんへの対応としても、注目されています。そのためにも、常に、研修を継続し、日々の研鑽が求められます。

今年度はコロナ禍で県外での全国セミナーや「レベルアップ学習会」等、各研修会を開催することができませんでした。そのかわりに日本ミュージック・ケア協会のDVDを購入し、会員で自己学習をしました。

徐々に緩和していく中で、子育て支援センターからの依頼の、幼児対象のセッションは行うことができました。ずっと家の中にいて、ストレスをためている母子にとって、とても効果的であり、地域での活動として今後もセッションに出向いていく所存です。

今後も地域の中で、質の高いミュージック・ケアを提供していけるように、研究会活動の中で、仲間たちと学んでいきます。

ありがとうございました。

コロナ禍在宅でのストレスをためている親子にむけてのセッション



特定非営利活動法人 かさじぞう

助成金を有効に使わせていただきました。感謝申し上げます。

今年はコロナの影響で2020年度の行事ができるか不安でしたが4月、5月にはケーブルテレビでの紙芝居放映や6月からは予防対策の準備をして7月から紙芝居やものづくり等集える場所づくりを提供。高齢者の参加はほとんどありませんでしたが、子供たちが多く集まることができました。

また、コロナでの生活の不安や体調をお話したり、当日の管理などに気を配りながらの紙芝居やものづくりやお弁当配布をすることで参加者に寄り添う活動ができました。鬱蒼とした毎日の中での



笑顔が心を明るく癒されたのではないかと思います。

この活動ができることに改めて寄付していただける方々のあたたかい気持ちに感謝申し上げます。ありがとうございました。

NPO法人 はあもにい永平寺

この度は、赤い羽根共同募金助成金をいただきありがとうございます。

お陰様で、利用者さんは活動の種類によって角度を調整出来、視界も広がり、快適に過ごせています。また介護者は腰の負担が軽減でき、介助しやすく、喜んでいきます。

重い障がいを持った子供達が快適にまた、気持ちが穏やかにいられる環境を提供できるようにこれからも考えて行きたいと思えます。本当にありがとうございました。

介護ベットをご寄付頂く



龍童太鼓保存会

共同募金によるご支援により、無事に三十五周年記念コンサートが開催できましたことに、感謝申し上げます。

今年は、新型コロナウイルスにより、たくさんのイベントが中止となり、例年行っていた福祉施設へのボランティア演奏も行えない日々が続いております。

龍音伝承～輝け!新しい時代へ～



また、地域における祭事についても開催されないことで、地域を盛り上げる機会を失っておりました。それでも子どもたちはマスクを身につけ、先輩方の指導を受けながら、楽しく練習を続け、技の伝承を行ってきました。コロナ禍ではある中、地域に少しでも元気と感謝の気持ちを届けたいとの思いで、三十五周年記念コンサートの開催を決定し、行政からも感染予防のアドバイスもいただきながら、安全に開催することができました。当日は、地域の方も大勢来られ、200人を超えるご来場者に子どもたちも大変喜び、感謝の一言でした。

これからも和太鼓を通じ、子どもたちの健全育成を行いながら地域を照らし続けていきたいと思えます。ご支援、ありがとうございました。

広報誌「ほほえみ」今後の発行についてのお知らせ

広報誌「ほほえみ」につきまして、日ごろからご愛読いただきありがとうございます。

今後の広報誌発行につきましては、5月より奇数月による発行とさせていただきます。

これからもより良い広報誌作りとホームページやケーブルテレビ等で積極的な福祉情報の発信に努めてまいりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。